学 校 通 信

# ひろの

三木市立広野小学校
令和８年10月30日
11 月 号

## 日々の努力を成長の糧に

秋もいよいよ深まり、季節の移り変わりを感じる頃となりました。校庭の木々も色づき、子どもたちの元気な声がその彩りに負けないほどに響いています。

１０月７日のオープンスクールには、保護者の方や地域の方に多数ご来校いただきました。親子学習では子どもたちへ温かなお声掛けをいただいたり、考えるヒントを与えてくださったり、一緒に考えていただいたりしました。その時の子どもたちの笑顔は本当に素敵でした。人権講演会では、なおみ助産院の寺尾直美様に「命のおはなし」という演目でご講演いただきました。お話を通して、一人一人がかけがえのない存在であることや、自分の体やこころ（気持ち）を大切にしてほしいことを伝えていただきました。そして、ＰＴＡ役員の皆様には準備・運営等大変お世話になりました。皆様本当にありがとうございました。

さて、先月の学校通信で「成長の秋になるように」と願いを込めていました。１０月に子どもたちが取り組んだこと、学んだことを振り返りその一部を紹介します。

道徳「はしのうえのおおかみ」の学習で「あたたかいこころ」について学んだ１年生。友だちも自分も温かな気持ちになる言動について考えました。

町探検に向けて準備を進めた２年生。郵便局を訪問し、郵便局の秘密をたくさん見つけて、メモをしました。１１月にも校区内のいろいろなお店や神社を探検します。

算数で「円と球」の学習に入った３年生。コンパスを巧みに使って円を描くことができるようになってきています。


円の性質について考える３年生

総合的な学習の時間に福祉について学んでいる４年生。手話学習や認知症サポーター養成講座を市の担当者の方から学びました。

家庭科でエプロンを制作した５年生。ミシンの使い方が上手になってきました。次はマイエプロンをつけて、ご飯とみそ汁の調理実習です。

社会科の歴史学習「戦国の世の中から天下統一へ」で、織田信長や豊臣秀吉の施策について学んだ６年生。教科書や資料集からキーワードを見つけ、まとめることが上手になってきました。

のぞみ・ひかり学級は三木小学校のお友だちと交流会をしました。段ボール箱の積み上げ競争をしたり、一緒に給食を食べたりして仲よく過ごしました。


いもほりをする１年生

また、学年園で育てたサツマイモを収穫した１年生と２年生、黒豆を収穫した３年生、修学旅行で、語り部さんのお話を真剣に聞き、平和についてしっかり考えた６年生等、多くの方々にお世話になりながら、たくさんの経験を積み、少しずつ成長している子どもたちです。

１１月には音楽会を開催します。体育館での練習に移り、本番に向けて、子どもたちは一生懸命に音と気持ちを一つに合わせようと練習に取り組んでいます。当日はぜひご来校いただき、子どもたちの気持ちのこもった歌声と合奏をぜひお聴きくださいますようお願いいたします。

１１月も校外に出たり、ゲストティーチャーを招いたりして学ぶ活動等がたくさんあります。子どもたちにはお世話になる方々への感謝の気持ちを忘れず、日々の学習を自分の成長につなげてほしいと願っています。教職員一同、保護者や地域の皆様に支えていただいていることに感謝し、今月も子どもたちの健やかな成長のために努めてまいります。

広野小学校　校長　北村　嘉和